

情 報

科目名	単位数	学 年	学 科
情報 I	2 単位	1 年	農・普科

教科書	－新編－情報 I（東京書籍）	副教材	－新編－情報 I 資料ノート（東京書籍）
-----	----------------	-----	----------------------

科目の目標	情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ、情報技術を活用して問題の発見・解決を行う学習活動を通して、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用し、情報社会に主体的に参画するための資質・能力を育成することを旨とする。
-------	--

☆ 年間指導計画と学習のポイント ☆

	学 習 項 目	単元の評価の観点	
		①知識・技能	②思考・判断・表現
1 学期	1 章 情報で問題を解決する 情報社会の問題解決	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報とメディアの特性を理解し、活用して問題を発見・解決する方法を身に付けている。 ・ 情報デザインの考え方について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 目的や状況に応じ、適切で効果的な情報活用を考え、問題発見、問題解決を目指す。 ・ 目的や受け手の状況に応じた情報デザインを考えている。
2 学期	2 章 情報を伝える コミュニケーションと情報デザイン		
2 学期	3 章 コンピュータを活用する コンピュータとプログラミング	<ul style="list-style-type: none"> ・ コンピュータや情報通信ネットワークの活用方法を理解し、技能を身に付けている。 ・ データを収集・整理・分析する方法について理解し、技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ プログラミングによりコンピュータや情報通信ネットワークを活用し、その過程を評価し改善することができる。 ・ 適切なデータの選択と分析・解釈の方法を改善できる。
3 学期	4 章 データを活用する 情報通信ネットワークとデータの活用		
1 これまでの情報に関する学習を発展させ、情報社会と人との関わりについて学びましょう。 2 効果的なコミュニケーション、コンピュータやデータ活用について理解を深めましょう。 3 身近な情報課題の解決方法を考え、その解決に向けた話し合いを行い、発表しましょう。			

番号	評価の観点	評価規準
①	知識・技能	効果的なコミュニケーションの実現、コンピュータやデータの活用について理解し、技能を身に付けているとともに、情報社会と人との関わりについて理解している。
②	思考・判断・表現	事象を情報とその結び付きの視点から捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に用いている。
③	主体的に学習に取り組む態度	情報社会との関わりについて考えながら、問題の発見・解決に向けて主体的に情報と情報技術を活用し、自ら評価し改善しようとしている。
定期 考 査	1 学期期末 2 学期期末 学年末（計 3 回）	
評 価 方 法	以下を総合的に評価する。 ①知識・技能（定期考査、プログラミング・プレゼンテーション演習） ②思考・判断・表現（定期考査、グループワーク、レポート提出） ③主体的に学習に取り組む態度（授業態度、出席状況、グループワーク）	